

名取市 名取が丘公民館

「モルック体験会」

令和5年12月1日（金）実施

事業の概要

名取市名取が丘公民館では、昨年度から『モルック』というニュースポーツに親しんでもらうとともに、健康増進、地域交流のきっかけづくりをねらいとした事業を実施しています。体験会や講座を通して参加者の仲間が徐々に増え、今年度の後期からは、モルック愛好会として立ち上がり、水・金の週2日、練習に取り組むなど、盛んに活動しています。『モルック』は、お年寄りから子供まで誰もが楽しめるフィンランド発祥のスポーツです。モルック棒を投げ、1～12の数字が書かれたスキttlを倒し、加算していきながら最初に合計50点ぴったりになった方が勝ちとなります。当日は、愛好会の方々16名と体験会に参加した初心者5名の計21名が、和気あいあいと活動し、自身の健康増進と、地域交流を図っていました。

後援団体

モルック愛好会「カーナモルック名取が丘」



当日の様子



前日は雪が舞う天気、天候やグラウンドの状況が心配されましたが、当日は青空の下、体験会が行われました。3箇所に分かれて活動しました。



体験会に参加した5名は、公民館職員の高橋さんから、懇切丁寧な説明を受けました。その後、実際にプレーを楽しみ、徐々にコツをつかんでいきました。



愛好会の皆さんは、2つに分かれて活動しました。歓声や「うまい！」などの声が飛び交い、和気あいあいと楽しく活動していました。